

発生動向の概況

ヘルパンギーナ（夏かぜの一種）は県下全域で減少しました。全国的にも第30週に流行のピークを迎え、その後減少しています。咽頭結膜熱（プール熱）は低いレベルのまま横ばいで推移しています。手足口病は宇和島地区の多発が収まり、県下全域で散發程度発生しています。感染性胃腸炎は減少しています。病原体はウイルス性のものに加えて細菌性のもも出ています。流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）は八幡浜地区でやや増加傾向です。

腸管出血性大腸菌感染症の届出が続いています。普段から手洗いを習慣づけると共に、「清潔」、「迅速」、「温度管理」の食中毒から身を守る3原則を守りましょう。

日本紅斑熱の届出がありました。この疾患は病原体（リケッチア）をもったマダニ類に刺咬されることにより感染します。例年、マダニが活動期を迎える4～10月にかけて患者が発生します。ダニの生息場所に出かける時はなるべく肌を露出せず防虫スプレーなどを活用し、ダニに刺されないようにしましょう。詳しくは愛媛県感染症情報センターホームページ <http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/140eikanken/kanjo/index.htm> 『日本紅斑熱にご注意!』に掲載しています。

夏休みに入り海外旅行に出かけられる方が多くなりました。安全で快適に旅行するためにも現地での感染症に注意してください。今シーズンは東南アジアを中心にデング熱が流行し、米国・カナダではウエストナイル熱が発生しています。飲料水、虫刺され（蚊、ダニなど）、動物との接触に注意し、十分な栄養と休養をとりましょう（愛媛県感染症情報センターホームページ『海外渡航時には感染症に注意しましょう!』）。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症（結核は除く）

三類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 4例（全てO26）

四類感染症：オウム病 1例

日本紅斑熱 1例

定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移	県内の傾向
咽頭結膜熱	→ 0.3	低いレベルのまま横ばいで推移。四国中央地区でやや発生している。
感染性胃腸炎	→ 3.3	例年通りの動向で減少している。
手足口病	→ 0.6	宇和島地区の多発が収まった。全域で散發程度発生し横ばいで推移している。
ヘルパンギーナ	→ 4.1	流行のピークを越え、全域で減少している。
流行性耳下腺炎	→ 0.9	宇和島地区の多発が収まった。八幡浜地区でやや多発している。

解析評価委員のコメントから

咽頭結膜熱：引き続き見られますが、それほど多くはありません。流行性角結膜炎の方が多発しています。（中予）

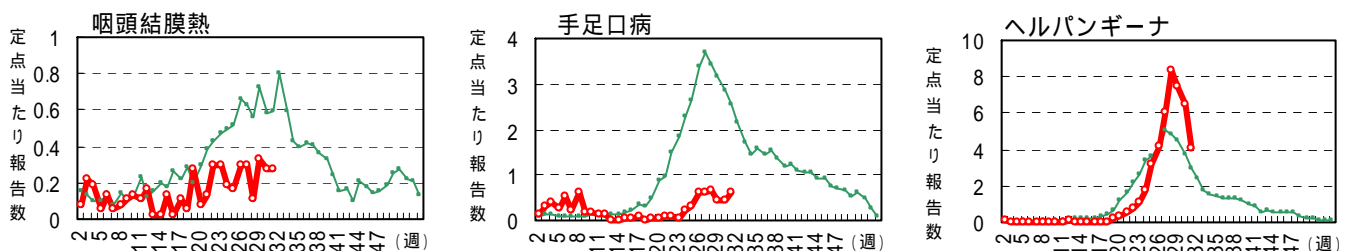
感染性胃腸炎：細菌性も少数みられています。（東予）

全体としてはやや減少しています。その中では細菌性の割合が少し多くなってきました。（中予）

手足口病：一時期より少し増えてきましたが、まだ散發的です。（東予、中予）

宇和島での多発が減少してきました。外来でもほとんど見なくなりました。（南予）

過去30週の動向（○：過去30週の動向、◆：過去10年の平均）



（注）本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

ヘルパンギーナ患者の定点検体（西条地区 27週）から、コクサッキー（C）A5型・6型が検出されました。今シーズン、全国的にもヘルパンギーナからの検出ウイルスは、CA6に次いでCA5型の報告が多く、この2種類がほとんどを占めており、県内でもほぼ同様の流行状況とされます。また、上気道炎（27週）からもCA6型が、下気道炎・熱性疾患（28週）からはそれぞれCB4型・CA9型が検出されており、今夏も多様なエンテロウイルスが流行しています。その他に、27～30週の検体（ヘルパンギーナ、発疹症、心筋炎）からエンテロ様ウイルス5株を、流行性耳下腺炎から（28週）はムンプス様ウイルス1株を分離同定中です。

感染性胃腸炎は、患者数減少に伴って29週から検体数が減少しました。29・30週の12例の糞便からサポウイルス、ノロウイルス、カンピロバクターがそれぞれ1例ずつ検出されています。

愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況

採血月日	検査数	HI抗体陽性数 ¹⁾	2ME感受性抗体陽性数 ²⁾
7月10日	20	1(5%)	1(100%)
7月17日	20	0	-
7月30日	20	0	-
8月7日	20	1(5%)	1(100%)

1) HI抗体価は1:10以上を陽性とししました。
2) 2ME感受性抗体陽性は新鮮感染です。

過去5週 検出病原体

(7月2日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
27	7/2～7/8	西条	ヘルパンギーナ	コクサッキーA5	咽頭ぬぐい液	1
				コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
		今治	上気道炎	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
			流行性耳下腺炎	ムンプス	咽頭ぬぐい液	1
			溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞便	1		
	28	松山市	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞便	1
ノロ				糞便	3	
サポ				糞便	1	
下気道炎			コクサッキーB4	咽頭ぬぐい液	1	
不明熱	コクサッキーA9	咽頭ぬぐい液	1			
	29	7/16～7/22	西条	感染性胃腸炎	サポ	糞便
松山市			感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
30	7/23～7/29	松山市	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月								合計
	2007								
	3	4	5	6	7	8			
ウイルス	コクサッキーA5				1	1		2	
	コクサッキーA6					2		2	
	コクサッキーA9					1		1	
	コクサッキーB4					1		1	
	インフルAソ連	2	1	2	1			6	
	インフルA香港	4	6	1	1			12	
	インフルB	10	2	1	1			14	
	パラインフル3				1			1	
	RS	5	1					6	
	ムンプス	1				1		2	
	ロタ	16	11	3	1			31	
	アストロ		2	3				5	
	ノロ	9	4	3	1	4		21	
	サポ	3	5	7	5	3		23	
	アデノ			1	1			2	
	アデノ1	2		2				4	
アデノ2	1		1	5			7		
アデノ5	3	2					5		
単純ヘルペス1			1				1		
ウイルス計	56	34	25	18	13		146		
細菌	下痢原性大腸菌			1			1		
	サルモネラO4			1			1		
	サルモネラO7			1			1		
	カンピロバクター	3	3	3		2		11	
	A群溶レン菌	3	1	3	3	1		11	
	B群溶レン菌	1						1	
細菌計	7	4	9	3	3		26		

臨床診断名別検出結果 (2007年6月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	合計
コクサッキーA5				2					2
コクサッキーA6				1			1		2
コクサッキーA9								1	1
コクサッキーB4						1			1
インフルAソ連	1								1
インフルA香港						1			1
インフルB							1		1
パラインフル3							1		1
ムンプス					1				1
ロタ			1						1
ノロ			5						5
サポ			8						8
アデノ			1						1
アデノ2						1	1	3	5
ウイルス計	1		15	3	1	3	4	4	31
カンピロバクター			2						2
A群溶レン菌		4							4
細菌計		4	2						6

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第 31 週 (2007.7.30 ~ 8.5)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
四国中央			4	2	12	1	3	2	3			11		-	-							四国中央
西条				6	24	5	7	2	11			32		1	2							西条
今治			1	4	10	1			3			22		6	4							今治
松山市			3	5	43	8	2	5	14			31		14	8	-	-	-	-	-		松山市
松山			1	16	18	1	2		7			13		1	1							松山
八幡浜			1		10	4	3	2	3			28		8	1				1			八幡浜
宇和島				2	4	2	5	6	2			14		3								宇和島
愛媛県			10	35	121	22	22	17	43			151		33	16				1			愛媛県
1週前			10	40	154	40	16	26	50			241		27	27				1			1週前
2週前	1	1	12	49	153	46	16	39	43	1		278		36	17				2			2週前
3週前	8	2	4	51	208	49	25	25	47	1		307		54	17				2			3週前
0-5ヶ月					4				2			3										0
6-11ヶ月			1		13		1	1	24			11							1			1-4
1			1	1	13	4	9	2	17			37		2								5-9
2			2	1	14	4	6					39		4								10-14
3			1	4	18	8	4	2				23		3								15-19
4			1	3	9	4	1	2				19		8	1							20-24
5			2	8	7		1	3				7		8	1							25-29
6			1	4	8	2		2				3		2								30-34
7				7	4			1				2		3								35-39
8				5	7			2				3		2	1							40-44
9				1	3			2				4		1	1							45-49
10-14				1	14									1								50-54
15-19					1																	55-59
20-29 ⁵⁾			1		6										2							60-64
30-39															4							65-69
40-49															4							70-
50-59																						
60-69															2							
70-79 ⁶⁾																						
80-																						

定点当たり報告数

四国中央			1.3	.7	4.0	.3	1.0	.7	1.0			3.7		-	-							四国中央
西条				1.0	4.0	.8	1.2	.3	1.8			5.3		.2	2.0							西条
今治			.2	.8	2.0	.2			.6			4.4		1.2	4.0							今治
松山市			.3	.5	3.9	.7	.2	.5	1.3			2.8		1.3	2.7	-	-	-	-	-		松山市
松山			.3	4.0	4.5	.3	.5		1.8			3.3		.3	1.0							松山
八幡浜			.3		2.5	1.0	.8	.5	.8			7.0		2.0	1.0				1.0			八幡浜
宇和島				.5	1.0	.5	1.3	1.5	.5			3.5		.8								宇和島
愛媛県			.3	.9	3.3	.6	.6	.5	1.2			4.1		.9	2.0				.2			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は8月8日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第 30 週 (2007.7.23 ~ 7.29)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん			
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		
四国中央			1	1	12			7	5				10			-	-						四国中央
西条				5	34	9	2	1	8				46				2						西条
今治			3	17	5			2	11				34	4		6							今治
松山市			4	7	83	28	4	6	17				77	8		14	-	-	-	-	-		松山市
松山			2	9	9	2		1	5				19	1		2							松山
八幡浜				1	10		4	1	3				39	8		3					1		八幡浜
宇和島					1	1	6	8	1				16	6									宇和島
愛媛県			10	40	154	40	16	26	50				241	27		27					1		愛媛県
1週前	1	1	12	49	153	46	16	39	43	1			278	36		17					2		1週前
2週前	8	2	4	51	208	49	25	25	47	1			307	54		17					2		2週前
3週前	6	1	11	75	198	56	22	31	45		1		225	43		28							3週前
0-5ヶ月					3				3				4										0
6-11ヶ月					10	1	1		23				24			1					1		1-4
1				1	22	11	6	5	24				70	1		1							5-9
2			5	1	22	6	3	2					47	2		1							10-14
3			3	4	21	8	2	3					26	5		1							15-19
4			1	8	15	7	1	3					23	5									20-24
5				7	17	3	2	4					19	3		2							25-29
6			1	2	12			2					12	3		1							30-34
7				2	9								7	2		1							35-39
8				5	1	2		2					3	3		2							40-44
9				4	3			1					5	2									45-49
10-14				6	11	1	1	4					1	1									50-54
15-19					1											2							55-59
20-29 ⁵⁾					7	1										3							60-64
30-39																6							65-69
40-49																1							70-
50-59																2							
60-69																1							
70-79 ⁶⁾																2							
80-																							

定点当たり報告数

四国中央			.3	.3	4.0			2.3	1.7				3.3			-	-						四国中央
西条				.8	5.7	1.5	.3	.2	1.3				7.7				2.0						西条
今治			.6	3.4	1.0			.4	2.2				6.8	.8		6.0							今治
松山市			.4	.6	7.5	2.5	.4	.5	1.5				7.0	.7		4.7	-	-	-	-	-		松山市
松山			.5	2.3	2.3	.5		.3	1.3				4.8	.3		2.0							松山
八幡浜				.3	2.5		1.0	.3	.8				9.8	2.0		3.0				1.0			八幡浜
宇和島					.3	.3	1.5	2.0	.3				4.0	1.5									宇和島
愛媛県			.3	1.1	4.2	1.1	.4	.7	1.4				6.5	.7		3.4				.2			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は8月1日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2007年7月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス感 染症			尖圭コンジロ ーマ			淋菌感 染症				ド メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ 球 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	葉 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症
		総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性				
保 健 所 別	四国中央						2	2		2	2					四国中央	
	西条												1			西条	
	今治	1	1		1	1		1		1	3	3				今治	
	松山市	11	1	10	7		7	4	1	3			-	-	-	松山市	
別	松山	1	1									6				松山	
	八幡浜				2	2										八幡浜	
月 推 移	宇和島										2	2	12			宇和島	
	愛媛県	13	3	10	10	3	7	7	3	4	7	7	19			愛媛県	
	1月前	15	6	9	8	1	7	6	2	4	4	4	23			1月前	
	2月前	16	4	12	6	2	4	5	2	3	10	9	1	21	1		2月前
年 齢 別	3月前	14		14	13	1	12	3	1	2	10	8	2	25	2		3月前
	0													1			0
	1-4																1-4
	5-9																5-9
	10-14																10-14
	15-19	4		4							1	1					15-19
	20-24	5	2	3				3	1	2	1	1					20-24
	25-29	2		2	2		2	1	1		1	1					25-29
	30-34	2	1	1	1	1		1		1	3	3					30-34
	35-39							1	1		1	1					35-39
	40-44				1		1										40-44
	45-49							1		1							45-49
	50-54				2	1	1						1				50-54
	55-59				3	1	2							2			55-59
	60-64													2			60-64
	65-69													3			65-69
	70-				1		1							10			70-

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央						2.0	2.0		2.0	2.0					四国中央
	西条												1.0			西条
	今治	1.0	1.0		1.0	1.0		1.0		1.0	3.0	3.0				今治
	松山市	2.8	.3	2.5	1.8		1.8	1.0	.3	.8				-	-	-
別	松山	1.0	1.0										6.0			松山
	八幡浜				2.0	2.0										八幡浜
宇和島	宇和島									2.0	2.0		12.0			宇和島
	愛媛県	1.2	.3	.9	.9	.3	.6	.6	.3	.4	.6	.6	3.2			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は8月7日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第29、30週 (2007.7.16 ~ 7.29)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾	成人麻しん	
29週	愛媛県	.0	.0	.3	1.3	4.1	1.2	.4	1.1	1.2	.0		7.5	1.0		2.1			.3			
	近畿県	香川県	.0	.1	.1	.3	2.6	.4	.1	.5	.6			4.1	.1							
		徳島県			.2	.5	2.7	1.2	1.0	.5	.7	.0		8.4	.0	.2						
		高知県		.0	.6	.3	1.9	.7	.5	1.4	.4	.0		3.1		.8		2.0			.1	
	全国	.2	.0	.4	1.3	3.3	1.0	1.8	.7	.7	.0	.0	4.4	.0	.4	.0	.7	.0	.0	.3	.0	.1
	北海道	.0	.1	.5	2.1	1.9	1.3	.1	.8	.6	.0		.6	.0	.2		1.4			.1		.0
	東北	.1	.1	.5	1.3	2.5	1.2	2.6	1.1	.7			1.7	.0	.6		.4	.0	.0	.7	.0	.1
	関東	.0	.0	.4	1.7	3.3	.9	2.2	.6	.7	.0	.0	4.7	.0	.3	.0	.7	.0	.1	.3	.1	.1
	甲信越北陸		.0	.5	1.3	3.2	1.2	1.1	2.1	.7	.0		3.0	.0	.4		.4	.0		.1	.0	.0
	東海	.0	.0	.4	1.2	3.4	.9	1.1	.6	.7	.0		5.5	.0	.4		.4		.1	.3	.0	.0
近畿	.0	.1	.4	1.0	3.7	1.0	2.0	.6	.6	.0	.0	6.2	.1	.4		.4		.1	.2		.0	
中国四国	.0	.1	.4	.8	3.3	.8	.5	.7	.7	.0	.0	4.1	.0	.4	.0	1.0	.0	.0	.2		.0	
九州沖縄	1.1	.1	.4	1.1	3.4	.9	3.3	.3	.8	.0	.0	4.8	.0	.5	.0	1.0		.0	.3		.1	

(2007.7.25集計)

30週	愛媛県			.3	1.1	4.2	1.1	.4	.7	1.4			6.5		.7		3.4			.2			
	近畿県	香川県		.2	.4	1.0	2.8	.7	.1	.7	.9			3.2		.1		.3					
		徳島県			.1	.3	2.8	.6	.6	.5	.6	.0		7.2		.1				.2			
		高知県			.9	.3	2.0	.8	.8	1.2	.4		.0	4.1		1.2		2.3			.3		.1
	全国	.2	.0	.5	1.2	3.3	.9	1.8	.7	.8	.0	.0	4.8	.0	.4	.0	.8	.0	.1	.3	.0	.1	
	北海道	.0	.1	.6	2.0	1.8	1.5	.1	1.1	.6	.0	.0	.7	.0	.2	.0	1.3			.2		.1	
	東北	.1	.1	.5	1.1	2.3	1.0	2.8	1.3	.8	.0		2.5	.0	.6	.1	.5			.6		.0	
	関東	.0	.0	.5	1.5	3.4	.9	2.4	.7	.8	.0		5.8	.0	.3	.0	.9	.0	.2	.5		.2	
	甲信越北陸		.0	.7	1.0	2.9	1.1	1.2	1.7	.6	.0	.0	4.7	.0	.5		.5			.2	.1	.0	
	東海	.0	.0	.3	1.2	3.3	.9	1.2	.7	.7	.0	.0	5.5		.4	.0	.4	.1	.1	.3	.1		
近畿	.0	.0	.4	1.0	3.5	.7	1.9	.5	.6	.0	.0	6.4	.0	.5	.0	.5			.1	.1			
中国四国	.0	.7	.9	.9	3.7	.8	.6	.6	.8	.0	.0	3.8	.0	.4	.0	1.4		.0	.3		.1		
九州沖縄	1.2	.1	.5	.9	3.6	.8	2.8	.2	1.0	.0		4.2	.0	.4		1.0	.0	.1	.4		.1		

(2007.8.1集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第29、30週 (2007.7.16～7.29)

疾病名	二類 (2)結核	三類感染症					四類感染症														五類感染症																					
		(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(18)つつか虫病	(19)デング熱	(23)日本紅斑熱	(24)日本脳炎	(28)ブルセラ症	(30)発疹チフス	(32)ポツリヌス症	(33)マラリア	(35)ライム病	(39)レジオネラ症	(40)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症					
全 国	434	1	17	294		1		3		1			1	6	3					2		33		9	4	2		3	1	18						15	2		2			
第29・30週報告数	四 国	愛 媛 県	10		2																	2																				
		香 川 県	4																																							
		徳 島 県	4		5																																					
		高 知 県	3																																							
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	13		8			2															2															1				
		東 北	28	1	31								1										3					1									1					
		関 東	86		5	84		1						4						1			12		4	1			2	1	10					7	1		2			
		甲信越北陸	39		2	36																	3		1																	
		東 海	45		1	12					1												3														3					
		近 畿	66			61										1							5		3	1										1	1					
中国四国	63		8	23											1						3			1		1																
九州沖縄	94		1	39										2	1							2		1	1											2						
週 推 移	全 国	30週	230	1	6	176		1	3		1			4	1					1	15			3	1	1		1	1	4					6	1						
		29週	204		11	118								1	2	2					1	18			6	3	1		2						9	1		2				
		28週	261		8	165	1		3					1	4	3					1	12			8	5	3		2						13							
		27週	217		5	142		1	5					1	2	3					2	18			7	5	1		2						15	2						
2007年累積数	全 国	全 国	6279	9	284	1712	18	9	32	98	9	21	3	3	92	41	23	1	1		2	27	2	316	6	438	126	135	4	90	60	789	28	11		367	52		40			
		愛 媛 県	119		3	12			1																3		2	1	1		5		4			5						
		香 川 県	39		1	2			1					3												1					1	3				3						
		徳 島 県	67			7																		1			1															
	高 知 県	53			3			1																	1	5			4	1	2				2							
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	183		2	25	1		6	6	7	1									1	1	15		11	5	3		2	5	10					7	1		1			
		東 北	382	2	9	86	3	1	2	10					38	1						2		23		24	8	8		2	5	27		2		18	6		3			
		関 東	1600	4	138	624	5	5	5	29	2	7			3	8	18								17	1	92	2	189	36	41	1	24	20	387	19	3		138	16		22
		甲信越北陸	407		11	186	1	1	1	5						9	1									16	7	9	1	7	3	20	1			16	4		3			
		東 海	995		35	80	2		14	9					4	4	3									49	7	4		10	5	119	1	1		59	3		6			
近 畿		991	3	58	274	6	2	3	19					10	9	4									98	31	31		19	6	146	5	2		30	6		4				
中国四国	713		24	145				9		1	3		6	2	7	1								20	23	13	1	16	9	26	2			25								
九州沖縄	1008		7	292			1	11		1				17	6	9									31	9	26	1	10	7	54		3		74	16		1				

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

(2007.8.1集計)